

報道関係各位

平成 26 年 6 月 4 日

公益財団法人 日本英語検定協会  
株式会社 教育測定研究所

— 英検に必要なスキルがバランスよく身につく —  
ウェブ英語学習プログラム  
「スタディギア for EIKEN」  
iPhone、iPad でも学習可能になりました。

公益財団法人 日本英語検定協会（理事長：松川孝一、所在地：東京都新宿区、以下、「英検協会」）は、株式会社教育測定研究所（代表取締役社長：高村淳一、所在地：東京都港区、以下、「JIEM」）と共同運営する、実用英語技能検定（以下、「英検」）対策のウェブベースの e-ラーニングサービス「スタディギア for EIKEN」[http://www.ei-navi.jp/user/study\\_gear](http://www.ei-navi.jp/user/study_gear) を、このほど iOS ブラウザでもご利用いただけるようにいたしました。

これにより、iPhone、iPad といったスマートフォン・タブレット端末でも、PC 同様、「スタディギア for EIKEN」をご利用いただき英語学習がおこなえるようになります。

「スタディギア for EIKEN」は、英検協会と JIEM が共同開発し、英検 2 級から 5 級の一次試験（筆記・リスニング）に必要な英熟語、英文法、リスニング、リーディングといったすべての学習項目を含む「オールインワン」のウェブ学習プログラムです。一人ひとり異なる英語力、学習スタイル、学習期間などをもとに、最新システムにより、学習者ごとの最適な学習プランを作成し、そのプランどおりの学習を進めるだけで理想的な英検対策が可能です。さらに、1 回の学習単位は 5 分程度からと短く、スキマ時間を使って効率的に学習できるのも魅力のひとつです。

「スタディギア for EIKEN」は、2013 年の 7 月末に、まずは 2 級、準 2 級、3 級からサービス提供を開始しました。以来、着々と利用者数を増やし、2014 年 4 月、2 級から 5 級まで（1 級、準 1 級を除く）の全級のラーニングを網羅したことで、一人でも多くの皆様に各種プログラムをご体験いただくことを目的にベーシック版をご用意し、第 1 回検定の英検受験を申し込まれた皆様に無料でご利用いただけるようにいたしました。その後、利用者数が急増し、ご利用者の皆様から、「あれもこれも悩まずに「スタディギア for EIKEN」で必要なことだけ効率よく勉強できるのが魅力」といった高評価を頂戴しています。

一方で、「通勤や通学などの移動時間にも安心して学習したい」といったスマートタブレット対応を望まれる声も寄せられます。また、英検ウェブサイトへのアクセス状況を調査しますと、iPhone と iPad からのアクセス比率が非常に高いこともわかりました。さらに、2013 年度の iPhone の出荷台数は 1,443 万台、iPad は 328 万台と、この 1 年間で iPhone と iPad あわせて 1,800 万台近い台数が出荷されたとのことです。（注）

英検協会と JIEM は、現状を鑑み、こうした皆様からのご要望に早急にお応えすることこそ、教育の機会の創出にも貢献するとの判断から、このたび、「スタディギア for EIKEN」を iOS ブラウザでもご利用いただけるように改良し、利便性を向上させました。

英検協会では、早い段階から、教育の情報化の重要性を認識し、ICT 関連事業基盤の抜本整備に着手しています。その一環として「測定（検定）→診断→学習」をサイクルとする一体型の学習サービス機能を兼ね備

えた英語学習ポータルサイト、「英ナビ！」 <http://www.ei-navi.jp/> を2011年にJIEMとともに立ち上げ、以来、その「英ナビ！」内で様々なウェブベースのeラーニングサービスを提供しています。

今後、英検協会、JIEMともに、ICT関連事業基盤のさらなる拡大を図り、それぞれが培った英語教育の知見やノウハウをいかしながら、全国の一人でも多くの英語学習者のさらなる英語能力の向上に貢献してまいります。

※ iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

注：iPhone、iPad の出荷台数は、(株)MM 総研 [東京・港] の5/13、5/21 付プレスリリースによります。



#### ■公益財団法人 日本英語検定協会について

公益財団法人 日本英語検定協会は、「実用英語の普及と向上」を目的に1963年に設立されました。以来、“英検”の名称で親しまれている実用英語技能検定の実施・運営のほか、児童向けの「児童英検」やビジネスパーソン向け英語能力テスト「BULATS(ブラッツ)」、留学・海外移住のための英語運用能力試験である「IELTS(アイエルトツ)」、さらには英語教育に関する優秀な研究企画に助成金を交付する「英検研究助成金」制度など、実用英語の普及・向上に向けた様々な取り組みを展開しております。2012年4月、内閣府からの認定書交付を受けて正式な団体名称を「公益財団法人日本英語検定協会」に改めています。

英検協会ウェブサイト：<http://www.eiken.or.jp/>

#### ■株式会社教育測定研究所について

教育測定研究所は「教育分野における正しい教育測定技術(テストング)の研究および、その成果である正しいテスト法の流布・流通を通して、効果的な教育の実践、ひいては個人の能力の発展に寄与すること」を理念として、2001年に設立。世界6拠点(日本、シンガポール、インド、中国、香港、フィリピン)で国際機関や行政・企業・大学に対して、CASEC(キャセック)をはじめとする自社開発のテストやラーニングサービスの提供のみならず、様々なテストの開発・分析・コンサルティング・オペレーションサービスを展開しています。

JIEMウェブサイト：<http://www.jiem.co.jp/>

#### <本件の問い合わせ先>

公益財団法人 日本英語検定協会 広報調査室 広報調査課  
皆川 英明

TEL:03-3266-6840 FAX:03-3266-6570

E-mail: [kouhou21@eiken.or.jp](mailto:kouhou21@eiken.or.jp)

株式会社教育測定研究所 e-Testing/e-Learning 事業部 マーケティング部  
大場 誠士

TEL:03-5775-9075 FAX:03-5775-9088